月刊 FALCOM MAGAZINE

Vol.131



ジェニス王立学園生徒会が
まさかの再集結!?
も～っと集まれ！
ファルコム学園

塔の頂上を目指す一行
辿り着いたその先に待ち受けるものとは
英雄伝説 空の軌跡SC
～絆の在り処～

ミュゼが“あの姿”を披露！
『英雄伝説 暁の軌跡』

『軌跡』シリーズ
始まりの物語を振り返る
英雄伝説 空の軌跡

ファルコムニュース

『黎の軌跡II』ほか2022年の新作情報が続々到着！



FALCOM MAGAZINE

CONTENTS

『イース』生誕35周年を記念して

『イースⅨ -Monstrum NOX-』&『イースⅧ&Ⅸ』のスーパープライス版が2022年2月に発売決定!

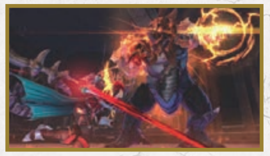
赤毛の冒険家・アドル・クリスティンの一大叙事詩『イース』が1987年に発売されてから35年を迎える2022年に、シリーズ最新作『イースⅨ -Monstrum NOX-』のスーパープライス版と、その前作『イースⅧ -Lacrimosa of DANA-』がセットになったスーパープライス版が発売決定! 絶海の孤島を舞台に、シリーズ初のW主人公・ダーナが登場し、大きな感動を呼んだ『イースⅧ』。そして、"監獄都市"と呼ばれる街を舞台にアドルが"怪人"と呼ばれる異能の持ち主とともに監獄の謎に挑む『イースⅨ』。アドルの冒険にまだ触れたことが無いという人も、もう一度振り返ってみたいと思う人も、この機会にぜひチェックしてみよう。





イースⅨ -Monstrum NOX-
スーパープライス
ジャンル:アクションRPG
対応機種:PlayStation4
発売日:2022年2月24日(木)
価格:パッケージ版……4,800円(税抜)/ダウンロード版……4,400円(税抜)

イースⅧ&Ⅸ スーパープライスセット
収録作品:イースⅧ -Lacrimosa of DANA- スーパープライス
イースⅨ -Monstrum NOX- スーパープライス
対応機種:PlayStation4
発売日:2022年2月24日(木)
価格:パッケージ版……7,800円(税抜)/ダウンロード版……7,200円(税抜)






共和国編は早くも第二章へ!

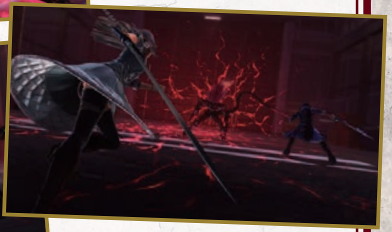
THE LEGEND OF HEROES 黎の軌跡Ⅱ CRIMSON SiN

クロノキセキⅡ -クリムゾン・シン-



今年9月に発売された、カルバード共和国を舞台とした『軌跡』シリーズ最新作『英雄伝説 黎の軌跡』の続編となる、『英雄伝説 黎の軌跡Ⅱ -CRIMSON SiN-』が2022年秋に発売されることが決定! 今回はその発表とともに、イメージカットが到着した。主人公・ヴァンのグレンデルに相対する紅黎(あかぐろ)きグレンデル(?)のカットが意味するものとは……? 詳しくは続報を待て!





2022年秋 発売決定!!

英雄伝説 黎の軌跡Ⅱ
-CRIMSON SiN-(クリムゾン・シン)
ジャンル:ストーリーRPG
対応機種:PlayStation4、PlayStation5
発売日:2022年秋予定 **価格**:未定

『英雄伝説 黎の軌跡Ⅱ -CRIMSON SiN-』ティザーサイト
https://www.falcom.co.jp/kuro2/

story

七耀暦1209年。
マフィア組織《アルマータ》の脅威が過ぎ去り、かつての平穏を取り戻したカルバード共和国。

そんなある日——
首都イーディスの片隅で、CID(中央情報省)特殊部隊が何者かに惨殺されるという猟奇的な事件が発生する。

事態の収拾に向けて動き出すカルバード警察や遊撃士協会。
新たな騒乱の匂いを嗅ぎつけ、暗躍を始める裏社会の勢力。

そんな中——
『裏解決屋(スプリガン)』ヴァン・アークライドも
意外な人物の来訪をきっかけに調査に乗り出すこととなる。

惨殺事件を引き起こした人物は一体誰なのか?その目的とは?
そして、曾祖父の最後の遺産、
"第8のゲネシス"を探し求めるアニエスは——?

獣じみた"紅黎(あかぐろ)い"異形の咆吼と
"何か"を追い求める少年少女との邂逅が
彼らの《軌跡(ものがたり)》を逃れられぬ因果へと誘っていく——

※画面は開発中のものです。

FB ファルコムBOOKS

これを読むまで しぬでないぞ!!

『月刊 Falcom magazine』に掲載された読み切りコミック 13 本を完全収録したコミックアンソロジーがついに登場！ 新旧ファンも納得のラインナップで贈る、ファルコム愛溢れる1冊を是非ご堪能あれ！ カバーは『英雄伝説空の軌跡』コミカライズを担当した啄木鳥しんき先生の豪華描き下ろし♪



好評発売中!!

ふぁるこむコミックざんまい

収録テーマ作品

『イース』
『ブランディッシュ』
『ヴァンテージマスター』
『くるみん』
『ザナドゥネクスト』
『軌跡シリーズ』

価格：本体920円+税
ISBN 978-4-89610-818-7

発行：フィールドワイ
発売：メディアパル

フィールドワイのHPはこちら→ www.field-y.co.jp

日本ファルコムがあの
“ひとりの少年が送るひと夏の冒険”で
Nintendo Switch に自社初参入！

2022年春 発売決定!!

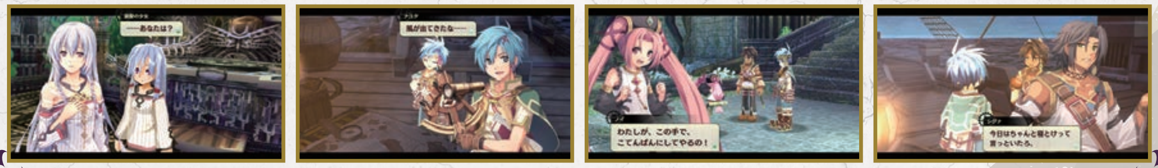


ナユタノキセキ
那由多の軌跡 －アド・アストラ－
NAYUTA NO KISEKI : AD ASTRA

《星の欠片》が導く幻想的な世界《ロストヘブン》を舞台に、天体観測が趣味の好奇心旺盛な少年・ナユタがある日、妖精のような小さな少女・ノイと出会ったことから始まるロマン溢れるストーリーアクション RPG『那由多の軌跡』が、今回のプラットフォームは、日本ファルコムとしては初の自社参入となる Nintendo Switch 版となって登場！ グラフィック強化や 60fps 対応、そして高音質化対応など、大幅なグレードアップを遂げた本作で、あの感動を再び味わい尽くそう。

那由多の軌跡 アド・アストラ
ジャンル：ストーリーアクション RPG
対応機種：Nintendo Switch
発売日：2022 年春 **価格**：未定
「那由多の軌跡 アド・アストラ」公式サイト https://www.falcom.co.jp/nayuta-aa/





★ジェニス王立学園生徒会に何が起こったか★



ジェニス王立学園生徒会



怒髪天真っ最中



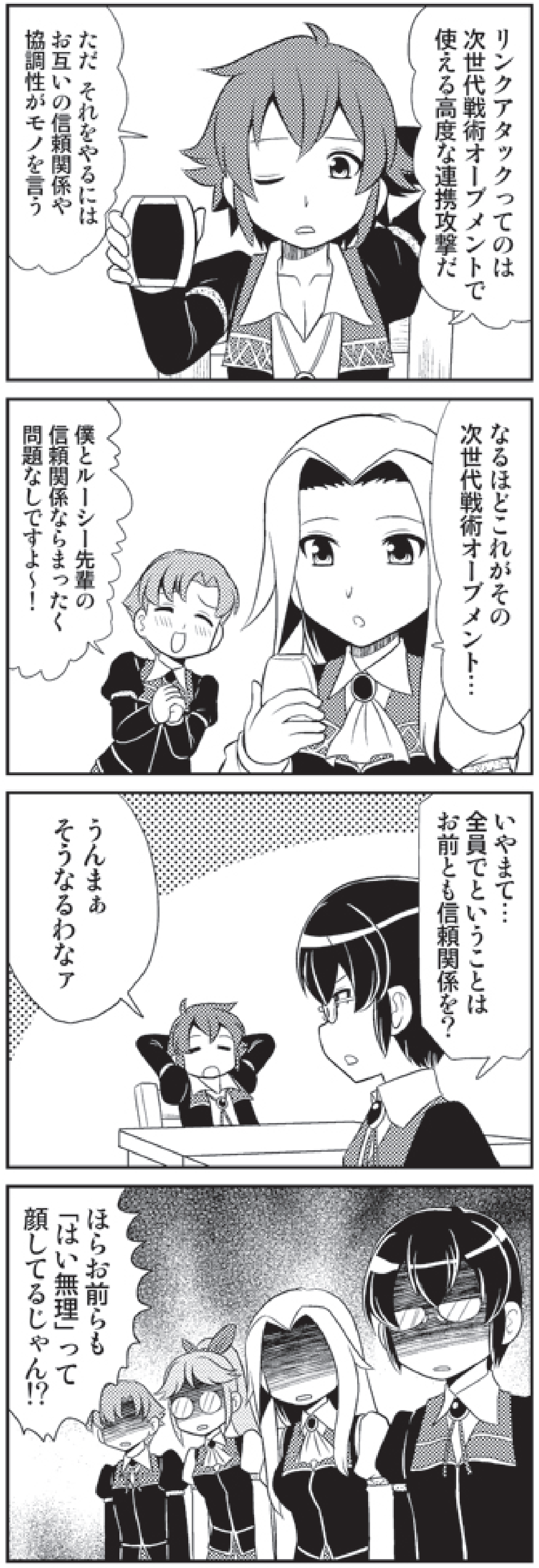
懲罰席



脱出の手掛かり



リンクアタック



繋がる心



アンケート



繋がる男たち



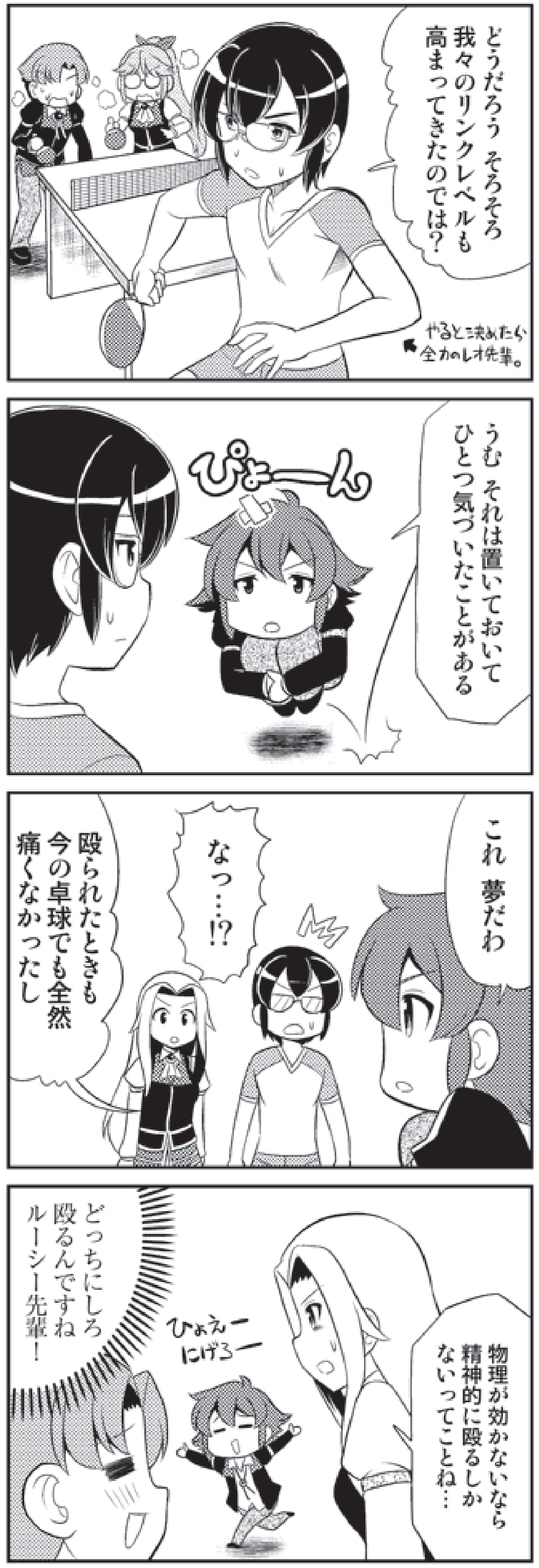
レッツゲーム



レッツ卓球



物理と精神



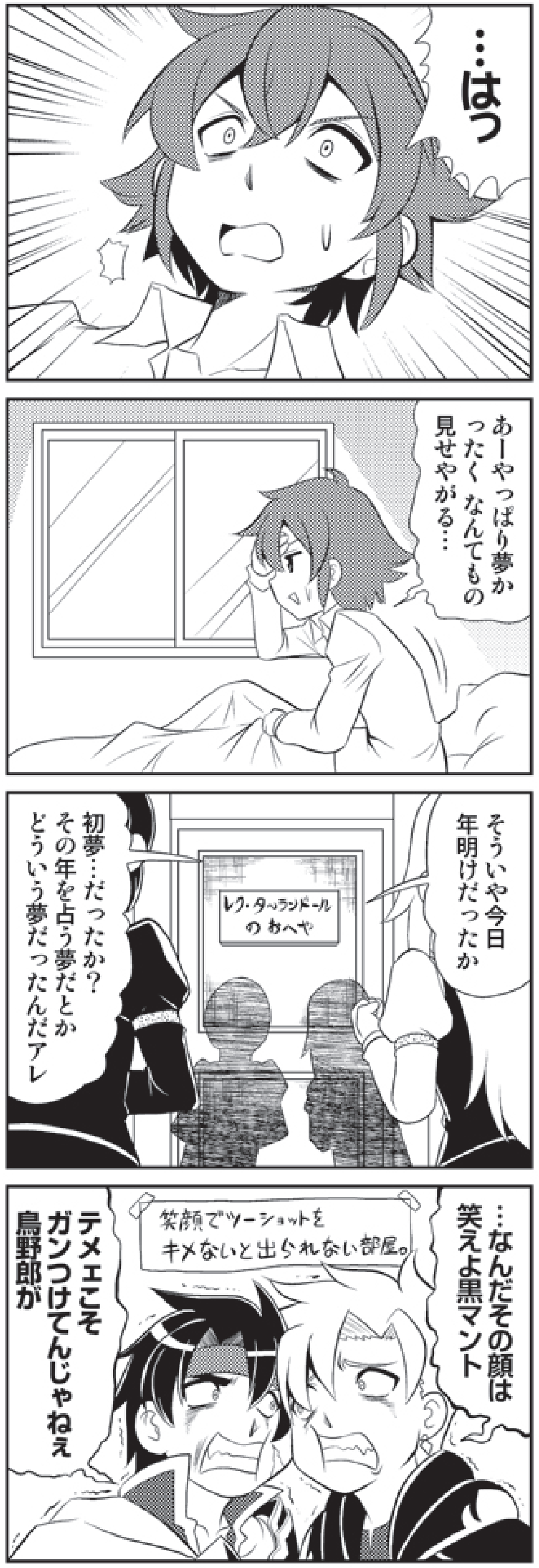
犯人と告白

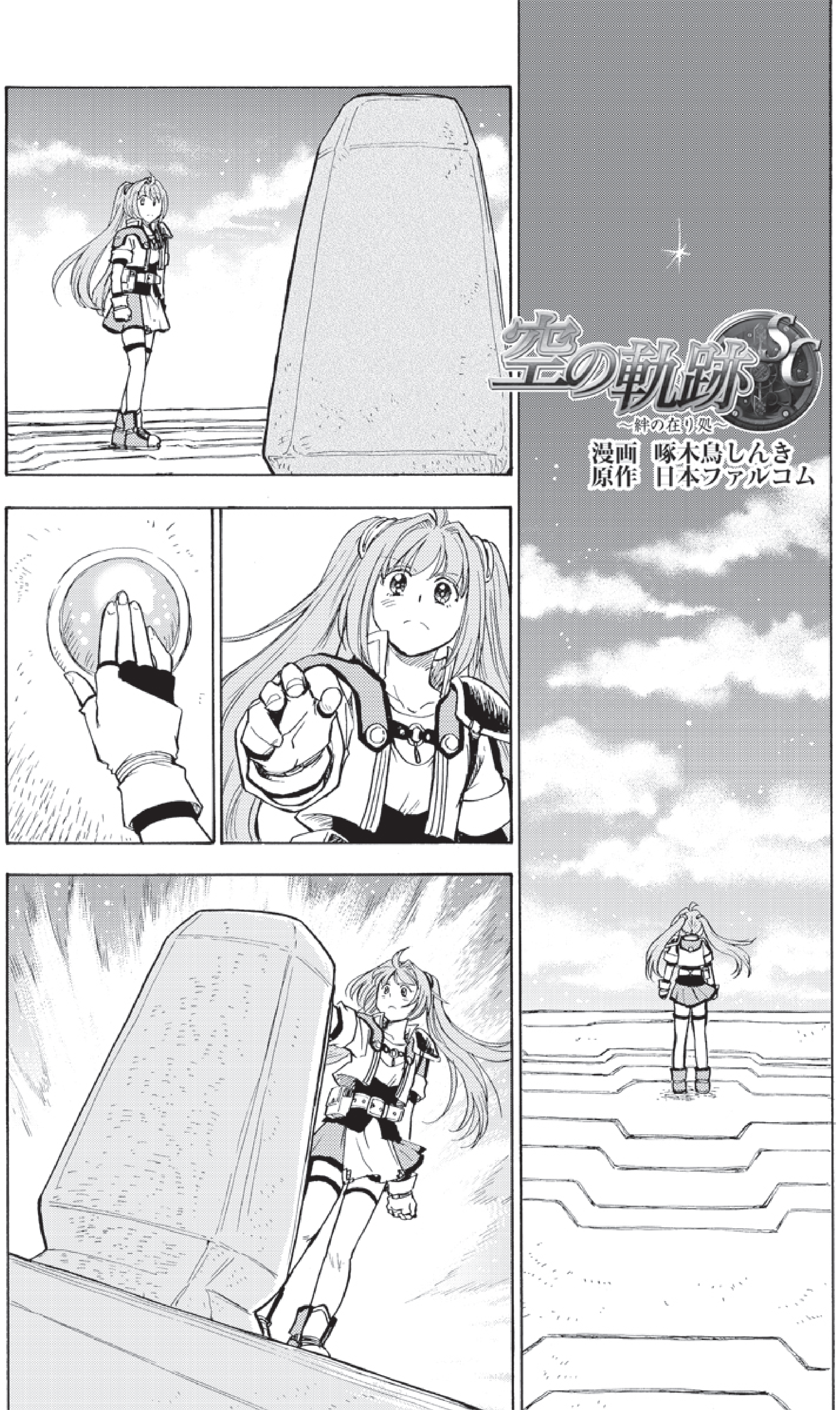


可愛い悪魔

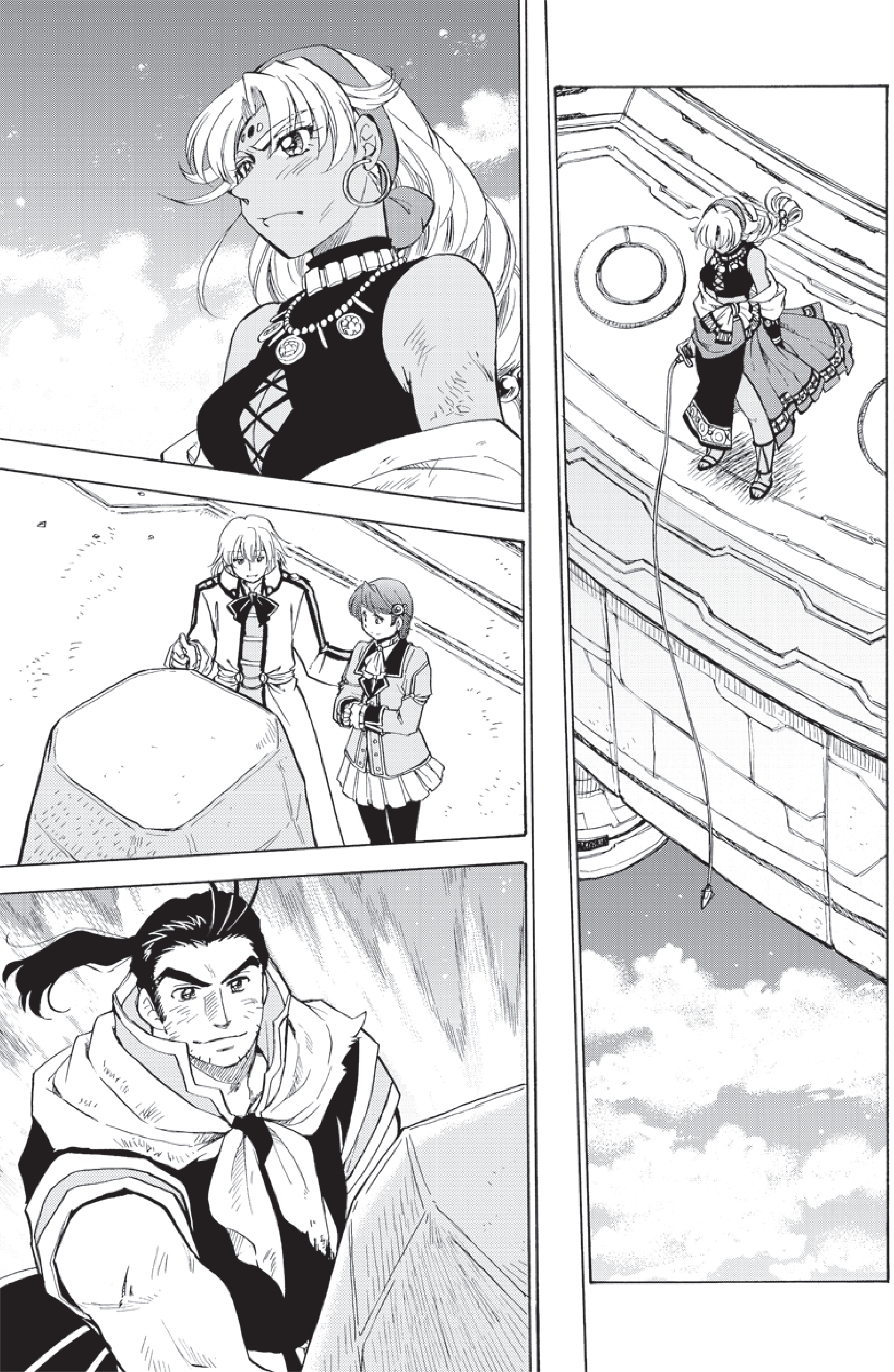


そして新たな犠牲者

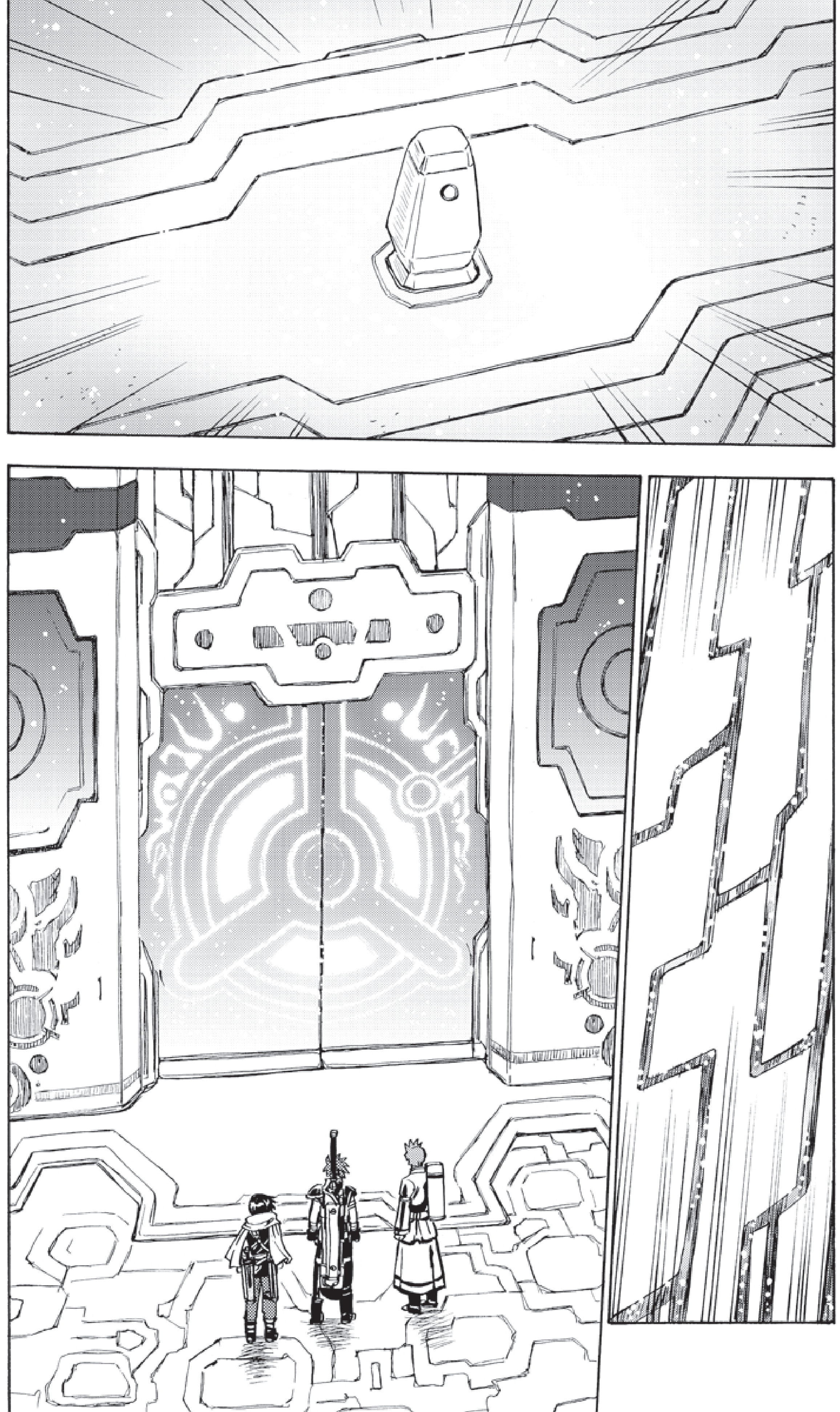



空の軌跡SC
～絆の在り処～
漫画　啄木鳥しんき
原作　日本ファルコム

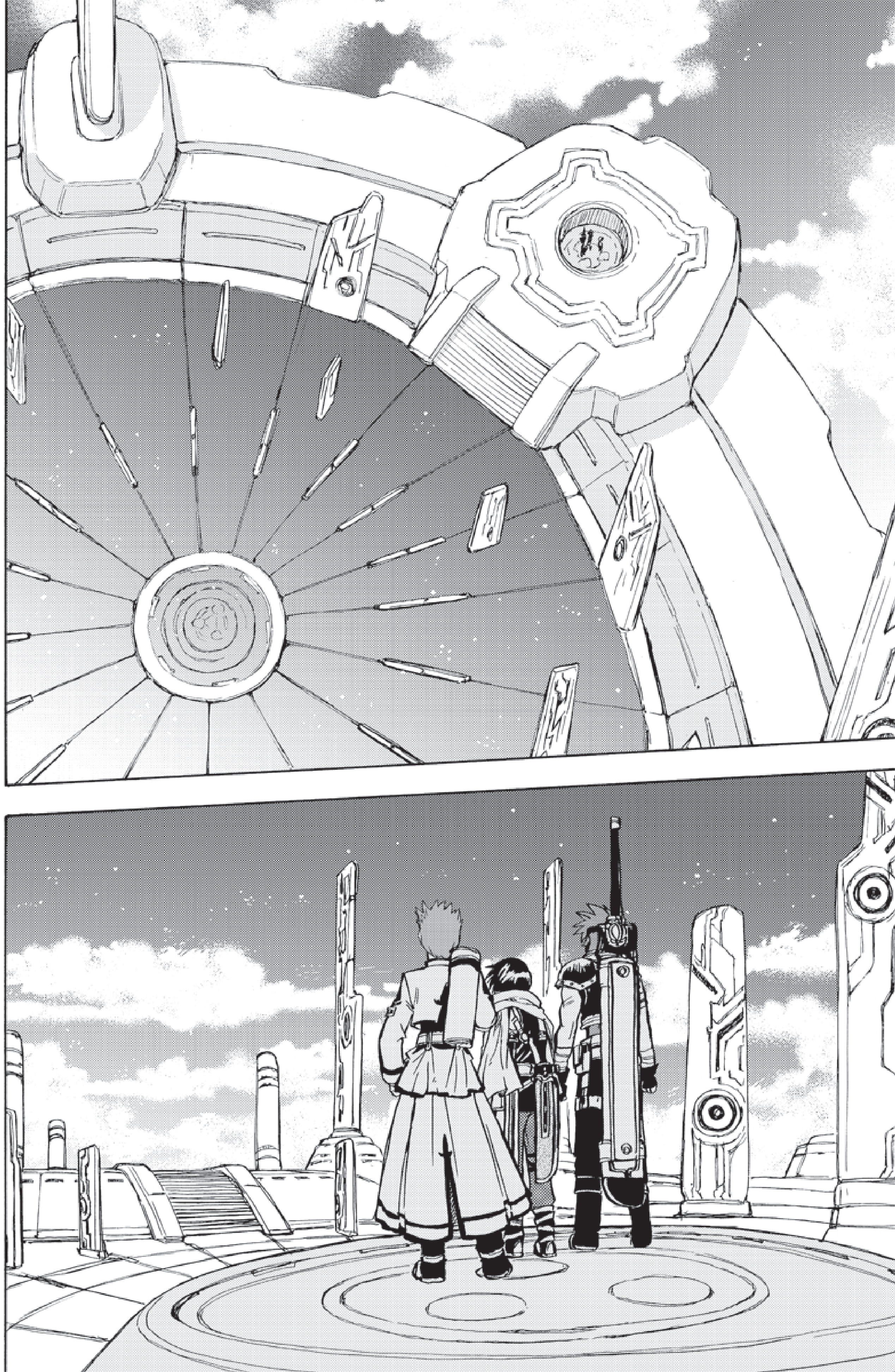

穏やかで騒がしい生活が戻ってきたファルコム学園。
徐々に英雄、戦士、さらには曲者までが還ってくるなか、
新たに「イースIX」のキャラクターも参戦！
まだまだ止まらない異能・新久保だいすけの筆が冴え渡る！
おまたせ！
待望の第2巻だよ！
も〜っと集まれ！
ファルコム学園②
新久保だいすけ
定価：本体 900 円+税
ISBN 978-4-8021-3213-8
©Nihon Falcom Corp. All rights reserved.　©DAISUKE ARAKUBO　©2020 FIELD-Y
発行：フィールドワイ　フィールドワイ公式HPはこちら www.field-y.co.jp
発売：メディアパル　ファルコムブックス公式HPはこちら www.field-y.co.jp/falcombooks








扉が
開く!
あいつら…やりやがったぜ!
この先が
塔の頂上
ここで決着をつける!




来てやったぜ！
てめぇらの言う塔の頂上に！
出てこい！
結社の野郎ども!!
…来たか


しばらく待たされるかと思ったが
意外と早かったな
レーヴェ…


地上がしっちゃかめっちゃかになってるってのに
悠長なことしてられっかよ
《輝く環》はどこだ!?
その足元の魔法陣みたいなやつがそうだってのか!?
いや
これは単なる光学術式だ
《根源区域》より送られた力を《奇蹟》に変換するためのな


根源区域？
そこに《輝く環(オーリオール)》があるんだね？
後方…奥にエレベーターがある
この《剣帝》を凌駕する者などそうはいないがな
俺を倒したあとそれを使えばいい
ケッ…
吹いてくれるじゃねぇか
ヨシュア
奴は強い
倒せてしまえばそれでいいが
だめそうなら俺が奴を引きつける
その隙をついて《輝く環》に向かってくれ！
さあ
おまえたちの覚悟
力をもって証明してみるがいい！
次回に続く



『英雄伝説 閃の軌跡』のアリサたちが魔法少女に⁉
脚本家・山下憲一（TV アニメ『みんな集まれ！ファルコム学園』）と漫画家・さがら梨々（コミック『閃の軌跡』）の強力タッグが贈るシナリオブックが登場！　平穏な日常に突如現れた怪物。その時、アリサのキーホルダーが不思議な光に包まれて……⁉
あなたにお届け！
愛と希望の流れ星！
魔法少女
まじかる★アリサ
決定稿
著：山下憲一
イラスト：さがら梨々
原作：日本ファルコム
好評発売中！
判型：A5正寸／ページ数：160／定価：1,300円（税別）／ISBN978-4-8021-3131-5
©Nihon Falcom Corp. All rights reserved. ©KENICHI YAMASHITA,RIRI SAGARA 2018 ©2018 FIELD-Y
発行：フィールドワイ
発売：メディアパル
フィールドワイ公式HPはこちら⟶www.field-y.co.jp
ファルコムブックス公式HPはこちら⟶www.field-y.co.jp/falcombooks



リベール王国次期女王たるわたくしの名に賭けて！
リベール王国に姿を現した、
結社《身喰らう蛇》の牙・執行者たち。
その動きと示し合わせたかのような
エレボニア帝国の不穏な行動に王国は揺れる。
そして物語は、古代ゼムリア文明の精華・
リベル＝アークへと飛翔する！
英雄伝説 空の軌跡SC
～絆の在り処～⑥
啄木鳥しんき
定価：1000円（本体909円+税）　ISBN 978-4-8021-3294-7
発行：フィールドワイ　発売：メディアパル
©Nihon Falcom Corp. All rights reserved.
©Kitsutsuki Shinki
©FIELD-Y
◉フィールドワイ公式HPはこちら➡ www.field-y.co.jp
◉ファルコムブックス公式HPはこちら➡ www.field-y.co.jp/falcombooks

▶ファルコムニュース◀

ファルコムファンに贈る最新ニュースをピックアップ！

軌跡ファン必見！　『英雄伝説 黎の軌跡』グッズが販売開始！



これまでにも「軌跡シリーズ」のグッズを展開してきたキャラ印.comに、ついに新作『黎の軌跡』のグッズが新登場。全7種、合計34アイテムが一挙ラインナップ。遊べるアイテムから日常使いで活躍するものまで、ファン必見のアイテムが勢揃いしました。

注目！作中登場のデバイス「Xipha」デザインのiPhoneケース

■価格：3,080円（税込）

『黎の軌跡』で主人公たちが使うデバイス「Xipha」。それをモデルとしたiPhoneケース、ヴァンモデルとアニエスモデルのデザインが登場します。ヴァンモデルの装着をしても、残念ながらメアは搭載されませんが、『黎の軌跡』の世界を日常生活で楽しめるグッズとして活躍することでしょう。



ヴァン モデル
(iPhone 7/8/SE2･11･11Pro･12/12Pro)



アニエス モデル
(iPhone 7/8/SE2･11･11Pro･12/12Pro)



アニエスのコンセプトビジュアルを使用したトートバッグ

■価格：2,420円（税込）

『黎の軌跡』で最初に公開されたコンセプトビジュアルをベースに、アーティスティックな形にリデザインして仕上げたトートバッグ。木炭で描いたような線と水彩タッチで着色したデザインで、可愛くてカッコいい、アニエスの芯の強さをも感じられるような仕上がりになっています。

早期購入特典！　4spgマークステッカー

主人公ヴァンが《裏解決屋（スプリガン）》の仕事で使用している専用マーク「4spg」デザインを使用した、キャラ印.com『黎の軌跡』グッズ限定ステッカーを早期購入頂いたお客様に1購入につき1枚、プレゼント！　ノートやPC、ゲーム本体など、お好きな所にお使いいただけます。



※特典はなくなり次第終了となります。予めご了承ください。

数量限定！『黎の軌跡』オリジナルフレーム切手



■価格：3,850円（税込）

今回、新アイテムとして、フレーム切手が新登場。ヴァンやアニエス、エレインやフィーなど、エナミカツミさんが手掛ける10キャラのイラストを使用したファン注目のフレーム切手です。
さらに、A4の特製台紙と、『黎の軌跡』の舞台であるカルバード共和国の紋章、アークライド解決事務所のステッカー2枚が付いてきます。
フレーム切手は数量限定アイテム。なくなり次第、終了となりますので手に入れたい方はお早めに!

パズル全5種

■価格：4,400円（税込）

綺麗なイラストだからこそ、やりごたえもあり、完成したあとの満足感はゲームクリアと同じくらいに味わえる商品となっています。

「黎の軌跡」メインビジュアル



「黎の軌跡」コンセプトビジュアル



アークライド解決事務所



悪夢を纏え



東方の麒麟児



他にもマグカップや白雲石コースターなど、キャラ印おなじみのアイテムにも注目です！

マグカップ

■価格：1,650円（税込）

ヴァン



アニエス



フェリ



アーロン



白雲石コースター

■価格：1,320円（税込）

ヴァン　アニエス　フェリ　アーロン



エレイン　ジン　フィー　シズナ



ミニタペストリー（B3半裁）

■価格：2,420円（税込）

ヴァン　アニエス　フェリ　アーロン　リゼット　カトル　ジュディス



ベルガルド　キンケイド　エレイン　ジン　フィー　シズナ



■ 販売ページ　https://www.charain.com/user_data/kuronokiseki



待望の『英雄伝説 黎の軌跡 オリジナルサウンドトラック』発売決定！《初回生産分限定　特殊パッケージ仕様》で登場!!



メインタイトル画面で使用された象徴的な楽曲『黎（あおぐろ）き狭間の中で』をはじめ、『昔歳（せきさい）の情景』『Mechanical Syndrome』『光芒のレゾナンス』などゲーム内で使用された楽曲を収録。更に、ボーナストラックとして主題歌『名もなき悪夢の果て』Less Vocalバージョンを収録した、210分超の3枚組全85曲210分越え大ボリュームのアルバム『英雄伝説 黎の軌跡 オリジナルサウンドトラック』が2022年3月9日（水）に発売決定。
CD盤は初回生産分のみ『英雄伝説 黎の軌跡』の世界観をイメージした豪華仕様の特殊パッケージとなります。

また、各音楽配信サイトでのダウンロード販売のほか、「mora」「music.jp」などハイレゾ配信サイトでのハイレゾ音源版販売、「Spotify」「Amazon music」「YouTube Music」など定額制音楽配信サービスでの楽曲配信も同日より開始します。

■発売日：2022年3月9日（水）
■収録曲数：全85曲（CD3枚組）
■価格：
【CD盤】3,400円（税抜）
【ダウンロード版】［アルバム］2,917円（税抜）／[単曲]139円（税抜）
【ハイレゾ音源版】［アルバム］3,148円（税抜）／[単曲]231円（税抜）
※CD盤は初回生産分のみ、特殊パッケージ仕様となります。

■音楽配信サイト
《iTunes®Store》http://itunes.apple.com/jp/artist/id120174391
《Amazonデジタルミュージック》http://j.mp/VSjC6N
《mora》http://mora.jp/artist/299183/all
《music.jp》http://music-book.jp/music/Artist/141849/Album

■ハイレゾ版音源配信サイト
《moraハイレゾ配信ページ》http://mora.jp/artist/299183/h#discArea
《music.jpハイレゾ配信ページ》http://music-book.jp/music/Artist/141849/hiresoalbum
《e-onkyomusic》http://www.e-onkyo.com/search/search.aspx?label=Falcom
《OTOTOY》https://ototoy.jp/_/default/a/124419

■定額制音楽配信サービス
《Spotify》https://www.spotify.com/jp/
《Amazonmusic》https://music.amazon.co.jp/artists/B00B4R35JQ/falcom-sound-team-jdk
《AppleMusic》https://www.apple.com/jp/music/
《YouTubeMusic》https://music.youtube.com/channel/UCOOOdHr4emlkr02wjynGF3Q

■関連サイト
《「英雄伝説黎の軌跡」公式サイト》https://www.falcom.co.jp/kuro/
《「ファルコム音楽CD」情報ページ》https://www.falcom.co.jp/music
《ファルコム音楽フリー宣言》https://www.falcom.co.jp/music-use

ファルコム40周年記念イラストver.II を使用したアニバーサリーグッズが新登場！

ファルコムアニバーサリーフラッグ



B1（約1020×740mm）のビッグサイズに40年間の歴代キャラたちが賑やかに大集合！
正にアニバーサリーに相応しい豪華さ。素材はダブルスエードを使用、4カ所にハトメが付いていますのでフックにかけて飾ることができます。
お好きな紐を付けて棒にくくり付ければフラッグとしても使用可能。やわらかいので色々な用途にアレンジしてお使いいただけます。



■発売日：2022年3月9日（水）
■価格：4,800円（税抜）

ファルコムアニバーサリートート（全3種）



10オンスの厚手コットン100%キャンバス生地に長めの持ち手が付いているので荷物が増えても安心。
ファルコム歴代キャラたちを引き連れてお出かけしよう！

■発売日：2022年3月9日(水)
■色：ナチュラル／ブラック／レッド
■価格：各2,600円（税抜）

■ファルコムショップURL
https://falcom.shop/

12月の新／衣装替えキャラクターをチェック！



晴着・ミュゼ

ミュゼがお正月に合わせて晴着姿を披露！しかも、『閃の軌跡Ⅳ』で大好評を博していたロングヘアー姿となっているので、ミュゼファンならぜひゲットしておきたい！

※ 12 月 28 日実装予定

THE LEGEND OF HEROES 暁の軌跡

アカツキノキセキ

毎月魅力的な新キャラクターや衣装替えキャラクターが大注目の『英雄伝説 暁の軌跡』。
12 月はおなじみの期間限定イベント「ナハトの奮闘記」が開催されたほか、ミュゼの衣装替えが登場！

『英雄伝説 暁の軌跡』公式ホームページ
http://akatuki.ujj.co.jp/
公式ツイッター
https://twitter.com/akatsuki_ujj

期間限定イベント「ナハトの奮闘記 Vol.15 アガット編」を実装！

海港都市ルーアンにてアガットと共に依頼を受けることになったナハト。
「ミーちゃんを探してほしい」と少女に頼まれ、捜索へと向かう。
迷子猫の“ミーシャ”……その名を聞いたアガットは依頼解決に向けて
ある場所を訪れるのだった――。









※現在は開催終了しています

※画像は開発中のものです。　※ 上記のイベントは状況により内容の変更を行う場合があります。

もうダメだ、と思った瞬間、鋼の打ち合う重い音が響く。
エステルの前に立った人物が両手にもつ短剣を交差させ、守護兵の殴打を防いでくれたのだ。
「ヨシュア！」
「まったく……エステル、君が言ったんだよ」
「へ？」
「互いに支え合えば切り抜けられるってね。それなのに君ときたら、ひとりで突っ走るんだから……」
苦笑を浮かべるヨシュアの、その顔つきが徐々に険しいものへと変わってゆく。
ヨシュアの武器は短剣にしては手のひらよりも大きな刃だ。だが巨大な槌のごとき守護兵の拳を防げるような代物ではない。ぐっ、と敵が拳を捻じ込んでくる。ヨシュアの額に汗が浮く。押し負

『創の軌跡』の発売を記念して
『軌跡』シリーズの原点を振り返る！

英雄伝説 空の軌跡3 ～王都繚乱～

第12回



リベール王国を舞台とした『英雄伝説 空の軌跡』、クロスベル自治州を舞台とした『英雄伝説 零の軌跡』と『英雄伝説 碧の軌跡』。そして、エレボニア帝国を舞台とした『英雄伝説 閃の軌跡』。これまでゼムリア大国西部の各国を舞台として物語が紡がれてきた『軌跡』シリーズだが、最新作『英雄伝説 創の軌跡』は、これまでのシリーズに登場したキャラクターや世界観をより掘り下げていく作品ということで、シリーズの原点ともいえる第１作『英雄伝説 空の軌跡 FC』ノベライズを好評連載中！

製品情報
好評発売中
著　　：はせがわみやび
イラスト：ワダアルコ
定　価：1,400円(税別)

けているのだ。
が——。
「へっ、おまえもだ。ひとりで粋がるんじゃねえ！」
脇から現れた影がヨシュアの隣に立った。
《重剣》のアガット。
その名の通りの巨大な剣で守護兵の拳を一撃で叩き落としてみせた。
「ありがとうございます！」
「礼は後だ」
そう言って、アガットは右腕の落ちた守護兵へと向きなおる。
「さっさと行けっての！」
ちらりとエステルのほうに視線を飛ばしながら、守護兵の残った腕による殴打を剣で防いだ。そのまま押し返して、もう一撃を与える。
ガアン、という大きな音とともに守護兵の身体に砲弾が当たってぐらりと傾いた。
「だいじょうぶですか、アガットさん！」
「おう！　ありがとうよ！」
ティータの撃った弾だった。
すかさずアガットが被弾した敵の身体に剣を叩き込む。
（もう、一体いたはず！）

エステルは最初に棍を叩き込んだ守護兵を探した。
既にシェラザードとオリビエ、ジンの三人が囲んでいた。
肩につけた砲台から次々と打ち出す弾を、あるいは躱しあるいは魔法で防ぎながら戦っていた。
封印区画にシロハヤブサ・ジークの鳴き声が響き渡り、
「エステルさん！　援護します！」
クローゼの声も聞こえた。
（みんなが力を貸してくれてる！）
声に押されるようにしてエステルは大佐の元へと駆ける。
（あの、黒い導力器を止めなくちゃ！）
気合いとともに最後の一歩を踏み込み棍を振るう。風を巻いてエステルの棍が唸る。
「どいて、大佐！」
「させん！」
リシャール大佐がエステルの棍を剣で受けとめた。
昏い笑みを浮かべる。
「重い一撃だな……」
「あたしだけの力じゃないわ。みんなが助けてくれているから！」
「さすがだ……カシウス大佐の子どもたち……だが……一足遅かったようだ」
大佐の背後にある《黒の導力器》が一段高い音で鳴った。

「しまった……！」
《黒の導力器》からいつかのように黒い光が放射され、一瞬、闇が視界を覆う。
闇が消えて、周りが見えるようになったときには、リシャール大佐の後方に存在していた祭壇のようにも見える古代装置から光が消えていた。

『……警告します……』

温かみのない女の声が聞こえた。声と同時に、ふたたび背後の円盤状の機械に光が灯る。
「え……？」
「あの装置が喋っているんだ……」
大佐の背後の装置を指差しながらヨシュアが言った。
剣をもつ手を下げ、リシャール大佐も振り返る。その声は大佐にも意外だったようだ。
「こ、これは……」
『《輝く環》封印機構における第一の結界の消滅を確認しました』
「結界の消滅を確認……？　まさか、それが《黒の導力器》の役割……大佐、これはいったい!?」
「わ……判らない……。このような事態になることは想定していなかった……」

リシャール大佐の声にも戸惑いがあった。

『《環の守護者》の封印も解除されたことを確認しました……全要員は、可及的速やかに封印区画から撤退してください……』
「撤退しろ、だと……！　どういうことだ！」
大佐が吠える。
「きな臭くなってきやがったな」
アガットが言った。
導力停止現象が起きた時点で現れた二体の守護兵は動かなくなり、その隙にアガットたちもシェラザードたちも守護兵を倒してしまったようだ。彼らもエステルとヨシュアの周りに集まってくる。
『《環の守護者》トロイメライ起動……これより殲滅行動を再開する……』
冷たい女の声とは異なる低い男の声が告げた。
その声を最後に、奥にあった円盤状の古代装置からは光が消える。
だが足下を伝わってきていた地鳴りのような震動がますます激しくなった。
「なにか、くるようだぜ」

ジンが言った。
古代装置の背後にあった王家の紋章が描かれた壁に亀裂が走る。
いや――亀裂ではない。
まるでくさびが一本一本抜けていくように、紋章を描いた部分の壁が上下左右に動いて壁に収納されてゆく。
「何かを……起動させたと言っていたね……」
「な、なにか出てきちゃうんですか？」
オリビエの言葉にティータが震える声で尋ねた。
「さらに奥があったみたいね……」
シェラザードが言った。
完全に壁が消失すると、部屋の奥にはさらなる深部へと続く暗黒の通路が垣間見えた。
通路の奥に四つの目玉のような赤い光が灯る。
光がゆっくりと近づいてくる。
暗い通路を通り抜けて巨大な影が部屋に入ってこようとしているのだ。
ズシン……ズシン……ズシン……。
足音だ。
重々しい足音が近づいてくる。
ぬっと、

現れたのは、暗黒の通路いっぱいの大きさをもつ巨大な守護兵（ガーディアン）だった。
形は人に似ているが、両足は重い身体を支えるためか不自然なまでに太く、その上に丸々とした機械の身体が乗っている。頭部は四つの赤い目玉だけが付いたお椀の形をしており、肩はなく、頭のすぐ脇から細い両腕がだらりと伸びていた。
「な、なに、このブサイクなの……」
「気を抜かないで！　エステル」
ヨシュアが言った。
その無骨な形の機械は四つの赤い目玉を光らせながら部屋のなかを睥睨した。
「……こ、こんなのが眠っていた至宝だっていうの！」
「ちがう。《輝く環》はこいつのことじゃない。こいつは封印が消滅したから出てきた至宝の守護兵だ」
「ちょ、ちょっと待ってよ、ヨシュア。それって、どういう……」
「なぜかは判らないけど至宝とその守護者は古代人によって封印されていたんだ。さっき、第一の結界の消滅って言ってただろう？」
「結界がなくなると至宝が目覚めるってこと？」
ヨシュアが頷いた。
「そう。至宝と、守護者がね。そして、ふたたび封印されないよう封印した者を排除しようとしている……。こいつが、声の言っていた《環の守護者》だ。《輝く環》を守るための守護兵だよ……」

「環の守護者……トロイメライ……」
四つの目は自らを封じていたものたちへの怒りを現すかのように赤く光っている。
キィィィィィン！
耳が痛くなるような甲高い音を発しながらトロイメライは太い脚をぐっと沈めた。
「来ます！」
クローゼが叫んだ。
たわめた脚を一気に解放すると、トロイメライは奥にあった古代の装置を軽々と飛び越えてエステルたちの前に着地した。
ズン、と着地の衝撃が床を震わせる。
そのままやや背を屈めると、背中の装甲が開いて、いくつもの砲塔が姿を見せた。
「いけない！　みんな、散って！」
シェラザードの声がなければ、そこでエステルたちは全滅していたかもしれない。
部屋の中を砲弾の雨が降り注いだ。

† † †

爆炎がおさまったときには誰も——立っていなかった。

それでも皆、とっさに避けたようで、すぐに死んでしまうような重傷ではないが、倒れたまま起き上がれない者もいる。
「シェラ姉、みんな！」
一瞬の攻撃だった。
それでほぼ全員が立ち上がれなくなってしまった。いや、人だけではない。部屋の奥にあった祭壇のような機械も砲撃を受けて歪んでしまっていた。人も物も区別なく壊していた。
エステルの身体が辛うじてかすり傷だけで済んでいるのは……。
「ヨシュア！」
庇ってくれたヨシュアがいたからだ。
「だいじょうぶ……」
導力器を駆動させ、魔法（アーツ）を発動させる。治癒の魔法だ。
だが、受けた衝撃はそう簡単に癒えるものではない。すぐには立ち上がれそうになかった。時間を稼がないと……。
リシャール大佐が煙のなかで立ち上がった。
あの攻撃を——避けたのか。
「これが至宝を守る守護者の力か」
「守る力ですって!?　……こんなものが！」
「そう……だな」

リシャール大佐の口許が歪んだ笑みを形作る。
「これは純粋な破壊の力だ。《環の守護者》トロイメライ……どうやら、こいつの目的は先ほど彼が言っていたように、己と至宝を封印していたこの施設の破壊のようだ……そこに存在している者も含めての……」
「じょ、冗談じゃないわよ！」
「ああ……冗談ではない」
大佐は剣を構えた――トロイメライに向かって。
「殲滅行動と言っていた。つまり皆殺しだ。誰も助からん……」
「大佐！」
「君たちは逃げたまえ……。この責任は私がとる！　おおおおおおお！」
叫びながらリシャール大佐は斬りかかってゆく。剣が、一条の光の軌跡となって、トロイメライの胴体を薙ぐ。
火花を散らした。光鬼斬と呼ばれる技だ。
「あれが……父さんから受け継いだ技、か」
剣聖とまで呼ばれたエステルたちの父――カシウス。その父の部下だったリシャール大佐の剣技は、見上げるほどの大きさの古代兵器の身体を斜めに切り裂き、黒々とした傷を負わせていた。
「す、すごい……」
だが――。

信じられないことにトロイメライにとってはかすり傷であったようだ。
機械の兵士の身体全体がリシャール大佐のほうへと向くと、身体を支えるには細く縊(くび)れすぎた胴の中心に位置する丸い穴へと赤い光が集まって輝きだした。
ぞくりと背筋が凍る。
（あれは――）
真っ赤な炎の塊が大佐に向かって穴から吐き出された！
大佐は自らの身体を守るよう剣を掲げるが、トロイメライの吐き出した炎の塊はリシャール大佐を、掲げた剣ごと吹き飛ばした。
喉の奥から唸るような声を出しつつ、十歩以上も吹き飛ばされてしまう。
床に叩きつけられ、跳ねて転がって、動かなくなった。
「大佐！」
悲鳴のような女の声。
視界の端に部屋に走りこんでくる者たちの姿が映る。
軍服を着た赤い髪の女性と、その背後に兵士たちの群れ――カノーネ大尉とその部下たちだ。
「来ちゃだめ！　下がって！」
顔は向けずに声だけで注意を促した。駆けつけようとするカノーネ大尉を部下たちが慌てて引きとどめている。
「大佐！　しっかりしてください、リシャール大佐！」

カノーネ大尉の涙声が聞こえる。
（まさか死んじゃ……）
大佐の身体を青い魔法（アーツ）の輝きが覆った。
「ぐ……っ、ううう……」
（生きてる！）
シェラザードの放った治癒の魔法だった。
「大佐は大丈夫です！」
クローゼの声。
その頃には魔法で傷を癒した全員がなんとか立ち上がっていた。
「エステル！　気をつけて！」
ヨシュアに注意されて慌てて視線を敵に戻す。
機械の守護兵士——トロイメライは次の敵を探し求めて顔をぐるりと巡らせている。
（勝負は、ここからよ！）
総力戦になった。
接近戦の得意なエステルやヨシュア、アガット、ジンが入れ替わり立ち替わりトロイメライへと近づいては一撃を当てて引くを繰り返す。
離れて攻撃できる鞭のシェラザードや導力砲のティータ、導力銃を使うオリビエが合間合間にトロイメライに攻撃を加えた。

トロイメライは砲撃を繰り返したが、攻撃の方法が同じならば対処のしようもある。魔法の防御や治癒を駆使し、崩れそうになる前衛のエステルたちをみなが支えてくれた。
エステルたちの攻撃の一つ一つの威力は正直、大したことがなかったかもしれない。
大佐の負わせた最初の一撃がいちばん強力だったかも。
だが、一撃の威力は小さくとも、エステルたちは決して諦めなかった。
（負けるもんか！　こんなやつを野放しになんてできない！）
傷を癒したリシャール大佐がふたたびエステルとヨシュアに並んで剣を振るい始めたときには戦いの流れはエステルたちにあった。
エステルは棍を大きく振りかぶる。
「これで——どうだあああああ！」
桜花無双撃！
エステルの棍がまるで無数に分裂したかのようにトロイメライの身体を叩く。
目で追えぬほどの速度で何度も打撃を放つ大技だった。代わりに、技を繰り出した直後は疲れ果てて相手の攻撃を躱すどころではなくなってしまう。まさに必殺の技というやつだった。
遂に——トロイメライが膝をついた。
がくんと右の膝が折れ、次に左の膝も折れる。
赤い瞳の輝きも薄れ、だらりと両の腕も垂れた。
（やった⁉）

「エステル、あぶない！」
ヨシュアの声にはっと顔をあげる。
何かが視界の外から迫ってきている。
それに気づいたときには、エステルの身体を誰かが突き飛ばしていた。
「た、大佐！」
腕が——宙に浮かぶ巨大な片腕がリシャール大佐の身体を掴んでいた。
エステルの代わりに捕まってしまったのだ。
いったい、どこからこの腕が現れたのか。
「奥だ！」
ヨシュアの声。
（奥って……）
低く唸るような飛行音。
トロイメライが現れた穴の奥から何かが近づいてくる。
それはもう片方の腕だった。
飛んできて、トロイメライの左右から巨大な腕が細い元々の腕を覆うように合体した。
リシャール大佐を掴んだまま。
「逃げ……たまえ……」
腕に掴まれたリシャール大佐が苦痛に顔を歪ませたまま言った。

「た、大佐……」
大佐を掴んだ片腕をエステルたちの届かぬ高さまで持ち上げて、反対側の腕をトロイメライは突き出してきた。後から飛んできた腕は前の五倍以上はあろうかという太さで、しかも凶悪な三本の鉤爪がついていた。
崩れ落ちたと思ったトロイメライの膝が形を変えて、前後に広がる。
より頑丈な太い足に変型した。
目の前が真っ暗になりそうだ。あと少しで勝てると思っていたのに……。
「何をしている！　早く……行け。私の計画は失敗に終わったが……カシウスの子どもたちを、最期に君たちを助けられれば後悔だけは……せずにすむ……」
声は切れ切れで今にも途絶えてしまいそうだった。
（逃げるなんてできるわけない！　でも……どうしたら）

「やれやれ……諦めなければ必ずや勝機は見える。そう教えたことを忘れたか？」
飄々とした声がエステルの耳を打つ。
（えっ……この声って……）
一つの影がエステルとヨシュアの間を駆け抜けた。
かすかな音を立てて床を蹴ると、トロイメライの身体を足場にして駆け上がり、宙を飛んだ。

「せいッ！」
落下しながら細い棍を振るう。
「なっ……！」
この目で見ていてもエステルには信じられない。棍棒は叩く、あるいは突く武器であって、剣のような斬る武器ではない。
にも拘わらず、影の振るった棍は大佐を掴んでいた太い鋼の腕をあっさりと切り落としたのだ。
鈍い音を立てて腕が落ちた。
「今だ！　止めを刺せ！」
男の声にエステルたちは我に返る。
いっせいに自分たちの武器を構え、腕を失って傾いていた古代の守護兵に飛びかかった。
ヲヲヲヲン！　とトロイメライが哭いた。
あるいは単なる機械の破壊音だったのかもしれないが、エステルには甦った守護兵の悲鳴であるかのように聞こえたのだ。動きが止まった。
「でえええい！」
とどめにエステルが棍をトロイメライの身体の中央へと叩き込む。
まるで呼気を吐き出すような音を立て、トロイメライが仰向けになって倒れてゆく。
ズシンと床を震わせる。
動かなくなった。

「やった……の？」
「ああ。もう動かないだろう」
ようやくエステルはその声のほうへと振り返ることができた。
にやりと彼が笑みを浮かべる。
「ただいま。エステル、ヨシュア。ずいぶん久しぶりだな」
「と、と、と……父さん!?」
「まだまだ詰めは甘いが一応、修行の成果は出たようだな。今回は合格点をやろう」
「父さん！　なんでこんな所にいるの!?」
目の前にいるのが探し求めた父であることも忘れて詰め寄った。
肩を竦めて英雄カシウス・ブライトが言う。
「まあ、成り行きってやつ？」
「ど、どんな成り行きよっ！」
「はは、父さんも相変わらず元気そうだね」
ヨシュアの言葉には答えず、じっと顔を見つめ、それからエステルを見た。
「いい旅をしてきたみたいだな」
父の背後でカノーネ大尉に支えられ、ようやくリシャール大佐が立ち上がる。
「やはりあなたは英雄ですよ……」
「違うな。俺は……そんなに大層な男じゃない。十年前だってそうだ。それに、俺はお前がいたか

ら安心して軍を辞めることができたのだぞ？」
「私が……」
「これから罪を償いながら、自分に何が足りなかったのかを考えるがいい」
かつての英雄にそう言われ、リシャール大佐がうなだれた。
「ふう。まったく、帰ってくるなり見せ場をかっさらっちゃって……」
「僕たちもまだまだってことかな？」
「そう……そうだね。でも」
振り返ればシェラ姉を始めとする旅の仲間たちが駆け寄ってくる。
どの顔も安堵に満ちていた。
「でも、なんとかなってよかったわ」
エステルは心からそう思うのだった。
ささやかであっても、確かにエステルたちはリベールを護れたのだ。

こうして、情報部によるクーデター計画は幕を閉じた。
王国軍部隊の混乱は収拾され、計画に荷担していた情報部の人間は次々と逮捕されていった。

そして一週間が過ぎた。

エピローグ

市民たちが浮かれた様子で王城方面へと集まってゆく。
王城前広場はたくさんの人々でごった返していた。皆、女王陛下の挨拶を待っているのだ。
彼らの上にファンファーレが鳴り響いた——。

女王陛下の挨拶が終わって、盛り上がりが落ち着いた王城前広場。
エステルは父親——カシウス・ブライトと向き合っていた。隣にはヨシュアがいて、周りを遊撃士の先輩たちが囲んでいる。
「空の女神と遊撃士紋章において、ここに両名を正遊撃士に任命する」
カシウスが告げた。
「両者、エンブレムを受け取るがいい」
「はい！」
ヨシュアと揃って返事をする。
父の手から、エステルは証のエンブレムを受け取った。
これでエステルたちは正遊撃士だ。
周囲から、拍手と歓声が上がる。

「えへへ……。みんな、ありがと！」
「ここまで来れたのも皆さんが支えてくれたおかげです」
「遊撃士としてのキャリアは、ここからが本番だ。そのことを忘れないようにな」
　父の言葉をエステルは噛みしめて頷いた。
「うん……。判ってる」
「一層、精進するつもりです」
　エステルがエンブレムの重みを感じていると、王都支部のエルナンが声を出した。
「さて、めでたい話の後で、非常に申しわけないのですが……。ここで皆さんに、一つ残念なお知らせをしなくてはなりません」
　エルナンは、カシウス・ブライトが遊撃士協会から脱会する旨を告げた。しばらくの間、父は王国軍に現役復帰するとのことだ。
　軍人は遊撃士になれない。だから脱会する必要がある。
　クーデター事件の未だ収まらない混乱を収拾し、情報部によって滅茶苦茶になった軍の指揮系統を立て直す——その手伝いをするという。
「まあ、こうして新たな正遊撃士がふたり誕生したんだ。せいぜい俺の代わりにコキ使ってやるといいだろう」
「あのね……」
「はは、これからも相変わらず忙しそうだね」

　さっそく軍で会議があるというカシウスとは、一旦その場で別れることになった。
　父は別れ際、《黒の導力器（オーブメント）》の出所（でどころ）を教えてくれた。
「あれを情報部に持ち込んだ人間が判明した。情報部の特務部隊隊長、ロランス・ベルガー少尉だ」
　その名をエステルは憶えている。女王陛下を救出しに行ったときに出会った男だ。アッシュブロンドの髪の色の剣士……王宮の窓からヴァレリア湖へと逃げた。そういえば未だ捕まったという話は聞かない。
「アッシュブロンド？」
「うん。北のほうの生まれじゃないかってシェラ姉は言ってたわ。どうしたの、ヨシュア」
「いや……なんでもないよ」
「少尉は、情報部にスカウトされた時にリシャールにそれを差し出したらしい。そして、リシャールがクーデターを計画したのはちょうどその頃からだそうだ」
「《黒の導力器》を手に入れてから、大佐はクーデターの計画を考え始めたということですね」
「そうなるな。もっとも例によってそのあたりの記憶は不確かなようだが……」
　リシャール大佐の《輝く環（オーリオール）》を巡る陰謀は収束したが——。
　まだ終わりではないのだ。不安はある。
　でも、大丈夫だ。エステルは今ではそう思える。みんなで支え合えれば、どんな困難も乗り越えることができる、と。ずっとそうしてきたのだから——。
「ね！　ヨシュア！」

「あ……うん」
「ふむ。お前は昔から考えすぎる所があるようだな。事件の後始末は俺たちに任せて、少しは生誕祭を楽しんできたらどうだ？」
父に言われ、エステルとヨシュアは街中へと久しぶりの休日を楽しむことになった。
ともあれ——一つ終わった。
エステルはそう思って油断していたのだ。

† † †

一時は大きな争いが起きるのではと緊張していただけに、街の人々は平和が戻ったことを喜んでいた。
目抜き通りには臨時の屋台が建ち並び、あちこちで花火のあがる音が聞こえる。
王宮の楽隊が正門前から何度も通りを演奏しながら往復していた。子どもたちの笑い声、旅芸人たちや商人たちの呼び口上。翻るリベールの旗の下を、親子連れや恋人たちが笑顔で通り過ぎてゆく。屋台を冷やかし、子どもたちの相手をしながら、エステルは久しぶりの心からの休日をヨシュアとともに楽しんだ。
「さすがにあちこち回ったから、ちょっと疲れちゃったわね。ここで休んでいこっか？」
王立競技場（グランアリーナ）の後ろにある公園のベンチを指さしながらエステルは言った。

「うん、そうしよう。とりあえず、王都で騒ぎが起きそうな気配はなかったね」
「そんなこと考えながら街を歩いてたの？　今日くらい、事件の後始末は父さんたちに任せておけばいーのよ」
「はは、そうなんだけどね」
ため息をつきながらも、仕方ないかもともエステルは思う。これはもうヨシュアの性分だ。
「これからは正遊撃士として責任も増えるからね」
「でももう、父さんにヨシュアがいないと心配だなんて言わせないんだから！」
少しは自分も成長したと思うのだ。
「そうだね……。でも、僕は、これからも君と一緒にいたいと思ってるけどね」
「え……」
ヨシュアの思いがけない言葉にエステルの鼓動が跳ねる。
「それって……どういう……？」
「気心は知れてるし、お互いのクセは判ってるからね。このままコンビを組んだほうがいいと思ったんだけど……」
そこまで言われて遊撃士の仕事のことだと気づいた。エステルの頬に血が集まる。
「そ、そーいうことね。あたし、てっきり」
「え？」
「ななな、なんでもない！　し、しっかしホントに今日は暑いわよねー。あ、ほら、入り口近くに

アイスクリーム屋があったわよね。買ってくるから！」
「あ……エステル！」
　何か大声で言われたような気もしたが、エステルは振り返らずに走った。
　まったく――。
（恥ずかしいったら！　……でも、事件が終わったら言うって約束していたのよね。だったら……）
　アイスクリーム屋を探しつつ、エステルは弱気を追い出そうと自分の心を励まし続けた。

† † †

「アイス売り場は、そっちじゃないと思うんだけど……」
　あのぶんではしばらく帰ってくることはできないだろう。
「いやぁ。若い人はうらやましいですね」
　背後から掛けられた声にヨシュアははっとなる。
（いま、気配がしなかったのに）
　振り返ると、灰色の服で上下を固めた長身の男が立っていた。丸い眼鏡、一見すると穏やかな顔、口許は常に笑みを湛え続け……。
「アルバ教授……」
「おや、どうしました？」

　くらりとヨシュアは眩暈にも似た感覚を味わう。鼓動が速まり、手には汗が浮いた。
「顔色が優れないようですが……」
　教授の声が遠くから聞こえてくるかのようだ。
「……あなたに最初に会った時から、強烈な違和感があったんです」
「ほう？」
「今では少し慣れましたけれど……あなたを見ていると何故か震えが止まらなかった……」
　初めて教授と出会ったのは《翡翠の塔》だ。
　あのときも、ヨシュアは確かに彼から何か違和感のようなものを感じた。
　塔の屋上に上がってから震えが止まらなかったのは教授の気配を感じたからだと今なら判る。
　そして――そう、ヨシュアは思い出した。《輝く環》の話を最初に言いだしたのは、このアルバ教授ではなかっただろうか？
「各地で起きた事件……あなたは調査と称して事件が起こった地方に必ずいた……タイミングが良すぎるほどに……」
《輝く環》を巡る一連の事件には必ずアルバ教授の影があった。
「アルバ教授……。あなた……だったんですね？」
「クク……」
　教授の雰囲気が変わる。眼鏡の奥の柔和な瞳が細められ、感情を感じさせない冷たい光を放った。
「認識と記憶を操作されながら、そこまで気づくとは大したものだ」

「アルバ教授……あなたはいったい……」

教授は指先で眼鏡を鼻の奥へと押しやると、驚くべき台詞を口にする。

「さすが、私が造ったただけはある」

「……え…………」

「では、暗示を解くとしようか」

教授が指を弾いた。パチン、という音とともにヨシュアの目の前が一瞬、真っ暗になる。

封じられていた記憶が蘇ってくる。

暗闇のなかに浮き上がってくるのは、いくつもの自分自身の過去の光景だった。

「どうかね？」

「あ、あなたは……」

「フフ、ようやく私のことを思い出したようだね。バラバラになった君の心を組み立て直してあげた私を。虚ろな人形に魂を与えたこの私を」

ヨシュアは思い出した。目の前の人物に初めて会ったのは《翡翠の塔》などではない。

もっと——遥か昔からヨシュアはこの人物を知っていた。

アルバ、などと名乗る前から——。

「対象者の認識と記憶を歪めて操作する異能の力。七人の《蛇の使徒（アンギス）》のひとり。あなたは……《白面》のワイスマン！」

「久しぶりと言っておこうか。《執行者（レギオン）》No.XIII、《漆黒の牙》——ヨシュア・アストレイ」

聞きたくなかった名前を彼は告げた。

「あなたが今回の事件を背後から操っていたんだな！　では、《黒の導力器》を渡したロランス少尉とはやはり彼か……」

「お察しの通りだ」

アルバ教授——ワイスマンが頷いた。

「彼についての記憶は消さずにおいたからね。すぐに思い出すことができただろう？　はは、彼も喜んでいるだろう。そして、君たちのおかげで《環》の結界は解かれた。ふふ……感謝している」

「感謝……？」

「計画に協力してくれた礼として、真に《結社》から解放するために君に会いに来たんだよ。おめでとう、ヨシュア。君はもう《結社》から自由の身だ」

「……え…………僕が協力……？」

「君の本当の役目はカシウスの暗殺ではなく諜報だったのさ。この五年間、本当にご苦労だった。君は無事に暗殺対象だった彼に保護され、定期的に結社に色々なことを報告してくれたんだ。遊撃士協会の動向と……カシウス・ブライトの情報をね」

「なッ……！」

「無論、そんなことをしていたのは君自身も覚えていないだろう。私がそう暗示をかけたからね。S級遊撃士、カシウス・ブライト。まさしく彼こそが、今回の計画の最大の障害だった。彼が国内に居続けていたら、大佐のクーデターなど始まる前に潰されてしまっただろう」

ワイスマンは、カシウスを国外におびき出すためにヨシュアからの報告が役立ったのだと告げた。
「嘘……だ」
「この五年間、本当にご苦労だった」
「じゃあ……僕がエステルと暮らしたあの時間は……」
「君が黙っていれば判らないことだ。とはいえ、ブライト家のような健全すぎる家庭には、君のような化物は居心地が悪いかもしれないね。いささかの躊躇いもなく人を殺すことができる、私が造り上げた最高の人間兵器。それが君――《漆黒の牙》だ。辛くなったら、いつでも戻ってくるといい。大いなる主が統べる魂の結社。我らが《身喰らう蛇》に……」
そう言いおいてワイスマンは背中を向けた。顔を見なくとも、ヨシュアには彼が笑みを浮かべているのが判ってしまう。冷たい、蛇のような笑みを。
「……これが……罰か」
ヨシュアは完璧に思い出した。自らが《身喰らう蛇》の一員として何を成してきたのかを……。
向こうから両手にアイスを抱えたエステルが走ってくる。
彼女の姿をヨシュアはもう前のように見つめることはできなかった。

† † †

その日は王宮に泊まれることになっていた。

エステルたちは女王陛下に招かれての晩餐を取った後にそれぞれの部屋で休むことになった。ヨシュアは父のカシウスと、エステルはシェラザードと一緒だ。
ベッドでごろごろしていると開け放した夜の窓から聞こえてきたのはハーモニカの音色だった。
「これ、もしかしてヨシュアの……?」
空中庭園のほうから聞こえてくる。
そういえば、事件が終わったらヨシュアに自分の素直な気持ちを伝えようと思っていたのだ。けれども、夕方の公園では何故かヨシュアは妙によそよそしくて、あまり口を開きたくなさそうで……。そのままだったっけ。
ハーモニカの音に導かれるようにエステルは夜の空中庭園を歩いた。
「……やあ、エステル。いい夜だね」
近づいた彼女に気づいてヨシュアが顔をあげる。
「また、その曲なんだ。『星の在り処』」
ヨシュアが事あるごとに吹いている曲だ。すっかり憶えてしまっていた。
「吹き収めにと思ってね」
「え……っ?」
「約束、果たさせてくれるかな。君に会うまでに僕が何をしてきたのか……それを、今から話したいんだ」
ヨシュアの顔が辛そうに歪む。

「……うん……わかった」
少し長くなるけど、と前置きをしてからヨシュアが語り始める。

それは一人の男の子の物語だった。

その子は平和に生まれついたが、とある事件をきっかけにして心が壊れてしまった。言葉と感情を失い、食事もとらずにハーモニカだけを吹き続ける毎日……。
そんな男の子の元に一人の魔法使いが現れ、助けてあげようと言って、男の子を引き取った。
だが、その魔法使いは悪い魔法使いだったのだ。
魔法使いは、壊れた心を繋ぎ合わせながら、男の子の存在を好きなように作り変えていった。
心が蘇ったとき、男の子は人殺しになっていて、その後の二年を暗殺者として過ごした。
いつしか男の子は《漆黒の牙》などと呼ばれ、恐れられるようになる。
そんなとき魔法使いが命じたのは、ある英雄の暗殺だった。
だが英雄は強く、男の子には歯が立たなかった。暗殺に失敗した彼は魔法使いの部下に殺されそうになった。男の子は、標的だったはずの英雄に助けられ……彼の家に連れて行かれることになり
——一人の少女と出会った。
こうして男の子は、英雄の家で女の子と一緒に五年の月日を過ごし、自らには縁がないと思っていた穏やかな生活を送ることができたのだった。

だが——。

「夢はいつか醒めるもの。現実に戻るときが迫っていました……。ありがとう、耳を塞がずに最後まで聞いてくれて」
「えっと……。それって……どこまで本当なの？」
「全部、本当のことだよ。結社は僕の心を操り、今までずっと君たちを裏切り続けていた。男の子は救いようがない穢れた存在だったんだ。だから、男の子は旅立つことにした。これ以上、幸せな夢を見せてくれた人たちを巻き込まないために。悪い魔法使いを止めるために……」
すっ、とヨシュアがハーモニカを差し出してくる。
「君に受け取ってほしい」
目を伏せ、ヨシュアが言った。
手の中にハーモニカの冷たい感触が伝わってきた。
エステルは——。
怒りが込み上げていた。
「——加減にしなさいよ！」
言葉が止まらない。
「あたしを見て！　ちゃんと、あたしの目を見てよ！」
「エステル……」

「ずっと……その男の子のことを見てきたわ！　良い所も悪い所も知ってる！　男の子が、何かに苦しみながら必死に頑張ってたことも知ってる！」
ヨシュアの胸を叩いた。
言わなくては。
いま、言わなくてはいけない。このときを逃したら二度はない。そんな気がした。
「そんなヨシュアのことを……あたしは好きになったんだから！」
黒い空には数多の星たち。
涙で星の光が滲んで見えた。
滲んだ星空を背景にヨシュアの驚いた、とても驚いた顔。
「……エステル……」
「ひとりで行くなんてダメだからね！　あたしを、あたしの気持ちを置き去りにして消えちゃうなんて！　絶対に許さないんだからあっ！」
涙が止まらない。
「エステル……」
「え……？」
突然、抱きしめられた。
ヨシュアの顔が近づいてくる。
「ん……っ」

唇を唇で塞がれる――。
「なに今の……！　口の中に流れて……」
思わず飲みこんでしまった。
不意に眠気が襲ってきて、両の瞼が閉じる。身体から力が抜け、ヨシュアが抱き留めてくれた。
「即効性のある睡眠誘導剤だよ。副作用はないから安心して。今まで、本当にありがとう。君に会えたことに感謝している。出会った時から……君のことが大好きだったよ」
身体が冷たい庭園の石畳の上につく前に、ヨシュアの腕が抱え上げてくれた。
耳元でささやかれる。
「さよなら、エステル」
それがエステルの最後の記憶だった。

あくる朝――。
エステルが目覚めたのはヨシュアがいるはずだった父の隣のベッドの中で。
朝になって戻った父が、取り乱すエステルから事情を聞きだし、慌ててヨシュアの行方を追ったが、そのときにはもう王都から彼の姿は消えていた。
泣いて泣いて涙が枯れるまで泣き続けたが。
やがてエステルは立ち上がった。枕元に残されていたハーモニカを握りしめ、エステルはヨシュアの言葉を思い出す。



出会った時から……君のことが大好きだったよ。

「あたし、言ったよね……ヨシュア」
一人で行くなんて絶対許さないって。

だから、エステルのすることは決まっている。しっかりしているように見えるくせに、肝心なところで女の子の心一つ判ってくれない男の子のことを、ちゃんと叱らなくちゃいけない。
「絶対に……見つけるんだ」
本当に消えてしまったわけじゃない。
人が生きている限り、どこかに証は残る。
この空の下に彼の歩いた軌跡はきっと残っているはず。
「あたし、諦めないから！」
そう自分自身に誓う。
消えた星の在り処を探し続ける、たとえ己の一生を費やすことになろうとも。
耳の奥で木霊するこの音色が彼の元へと導いてくれると信じて。

FB ファルコムBOOKS

英雄伝説 零の軌跡

四つの運命

著者：田沢大典　イラスト：松竜



日本ファルコムの大ヒットRPG『英雄伝説 零の軌跡』から、ロイドたち特務支援課の過去エピソードを描いたオフィシャルノベライズ。ゲーム本編では語られなかった名シーンの裏側やキャラクターそれぞれの心情が今、明らかになる！

原作：日本ファルコム
（『英雄伝説 空の軌跡』）

価格：1,155円(税込)

ISBN:978-489610-215-4

全国書店にて大好評発売中!!

発行：フィールドワイ
発売：メディアパル

フィールドワイのHPはこちら → www.field-y.co.jp

FB ファルコムBOOKS

英雄伝説 零の軌跡

午後の紅茶にお砂糖を

著者：むらさきゆきや
イラスト：窪茶



日本ファルコムの大ヒット RPG『英雄伝説 零の軌跡／碧の軌跡』の主人公【特務支援課】は意外とまったり !?　本編とはひと味違った彼らのゆる～い毎日を描いて『月刊ファルコムマガジン』で大人気を博したノベライズ作品が単行本で登場！

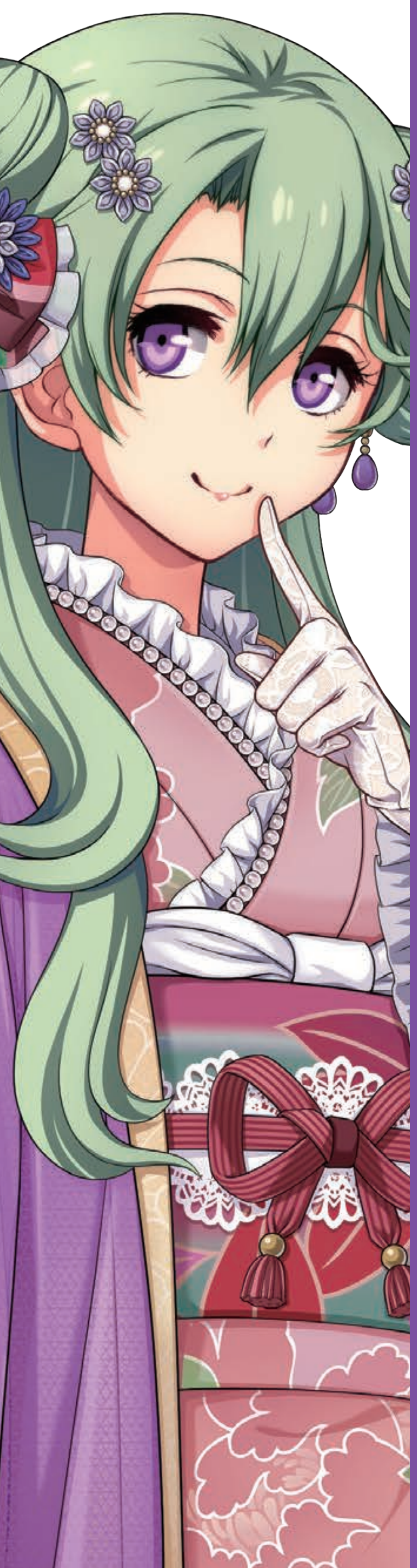
好評発売中!!

定価：1,100円+税

ISBN：978-4-89610-255-0

発行：フィールドワイ
発売：メディアパル

フィールドワイのHPはこちら → www.field-y.co.jp



月刊 FALCOM MAGAZINE Vol.131

発行人	田中一寿
発行協力	日本ファルコム株式会社
編集	小渕智幸 河野崇
デザイン・DTP	株式会社 ACQUA
表紙ロゴデザイン	荻窪裕司（デザインクロッパー）
発行	株式会社フィールドワイ 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-1-9　日光ビル3F TEL 03-5282-2211（代表） http://www.field-y.co.jp/

FALCOM MAGAZINE SPECIAL プレゼント!!

アンケートにお答えいただいた方から抽選で
ここでしか手に入らないアイテムをプレゼント！



3名様

『も～っと集まれ！ファルコム学園』缶バッジ

大人気!!　オリジナル缶バッジを5個セットで3名にプレゼント!　※絵柄はランダムです。

ご応募は特設サイトまで▶ http://www.field-y.co.jp/root/falmagap/

メールでご応募の場合は下記フォーマットに記入のうえ、（falmaga@field-y.co.jp）まで
お送りください。当選者には編集部よりメールにてお知らせ致します。

件名：vol.131プレゼント係
1：お名前（ペンネーム可）
2：面白かった記事の番号→
　つまらなかった記事の番号→（記事一覧から１つずつ）
3：アンケート①『黎の軌跡Ⅱ』で期待していることは？
　アンケート②『那由多の軌跡 アド・アストラ』をプレイしてみたいですか？
4：希望するプレゼント番号
5：ご意見・ご感想など

記事一覧

1：『黎の軌跡Ⅱ』ほか2022年新作情報
2：も～っと集まれ！ファルコム学園
3：英雄伝説 空の軌跡SC ～絆の在り処～
4：ファルコムニュース
5：暁の軌跡最新情報
6：英雄伝説 空の軌跡

応募締め切り　1月26日(水)

メールにてお送りいただくお名前やご住所等の情報は、商品の発送のためにのみ利用し、そのほかの目的には利用致しません。
また、情報は応募締め切り後3ヶ月を越えて保有することはありません。